

# 平成 27 年度 佐渡市図画工作部 活動報告

部長 佐渡市立畑野小学校

鼻崎 恵子

## 1 研究主題

実践的な研修の場を設け，日ごろの指導力の向上を図る。

## 2 研究の概要と実際

(1) 日 時 8月6日(木) 10時～12時

(2) 会 場 佐渡市立金井小学校

(3) 指導者 ペンてる株式会社 大塚 義孝 様

(4) 内 容

### ① 画材についての基礎理解

絵の具やクレヨンの原材料や種類，特性などの基礎知識を教えていただいた。画材による効果的な表現方法にはどんなものがあるのかを学んだ。



### ② 身近な材料を使って絵の具作り

のり，水，顔料の代わりになる食材（粉状の香辛料やふりかけなど）を混ぜて絵の具作りをした。身近なものでも絵の具の代わりになることが分かり，普段使用しない画材を取り入れたり，自分たちで画材作りをしたりすることの大切さを学んだ。



### ③ 身近な画材を使ってワークショップ

自分たちで作った絵の具を使って合わせ絵（デカルコマニー）を描いたり，クレヨンとコンテを組み合わせて魚を描いたりした。その後，作品を持ち寄って鑑賞会をし，作品の良いところを紹介し合った。実技を通して，コンテを削るなど，これまでになかったことのない技法も取り入れて授業をすることの大切さを学んだ。



## 3 成果と課題

ペンてる株式会社の大塚様からは，画材の特性について講義していただいたり，実際に画材を使用しているいろいろな技法について指導していただいたりした。1つの画材でも，使い方によって違った表現になることなど多くを学ぶことができ，今後の指導に役立つものばかりであった。

今後も会員の声を大事にしながら研修を積み重ね，日々の指導にいかしていきたい。